

平成20年度
関東学園大学附属高等学校

学校評価

目次

学校評価について	1 ページ
評価項目	2 ページ
実施要綱	3 ページ
結果一覧	4 ページ
評価に対する考察	7 ページ

学校評価について

関東学園大学附属高等学校
校長 根岸 弘

学校評価は、学校の教育目標や学校運営状況について自己評価し、その信頼性・客観性を一層高める意味から外部評価を受けることにより、課題と成果を明らかにするとともに、それらを基に、学校を組織的・継続的に改善し、教育の質的向上を図り、保護者や地域との連携を深めることにより学校運営責任・説明責任を果たすものです。

このため、次の事項に留意しつつ学校評価を実施します。

1. 教職員

教育目標や学校運営計画に沿った教育活動の展開を振り返り、より良いものに改善していくことができるような評価項目の構築を図る。

2. 生徒

学校生活をどのようにとらえているかを把握し、良い点と課題を確認することによって、授業の質的向上を図るという目標と行動計画を設定する。

3. 保護者

学校への参画意識を高める手段として有効であることから、保護者と学校が目標や教育活動を共有できるような評価項目を選定する。

4. その他

- (1) 学習指導力に関する評価は、必ず複数の観点・方法により総合的に判断する。
- (2) 予想をはるかに超えるスピードで進んでいる情報化社会や国際化社会の変化、教育行政の働き、民間企業の学校教育への参入などにも対応する。

学校評価項目

A 自己評価

一 学校教育目標

建学の精神「敬和・温順・質実」を掲げ、知識を養うことと同時に、豊かな人間形成を尊重した「学徳一体の人間教育」に努める。この精神を基礎として、現代社会で生きるために必要な能力を身につけられるよう、「元気で、楽しく、真剣に」をスローガンに、生徒と教職員が一丸となって学ぶ場を作り上げる。

二 本年度の重点項目

- 1 教員の教科指導力の向上、並びに、教員間の協働体制の確立
本年度より、進学実績をより強化する目的で「Lクラス」という枠組みを新たに設定し、重点的な対策を展開する。また、本年度四月以降、国語・数学・英語に関して教科顧問を委嘱し、教科指導力の向上を図る。また、英語の教科顧問を校長補佐役教育顧問として再委嘱し、Lクラスの教科・進路指導體制の確立を行う。
- 2 生徒の進学実績の向上を図り、生徒・保護者から「選ばれる」ための努力
進路学習を組織的かつ効果的に展開するため、大学訪問、情報の収集・分析、模擬試験の結果検討など多角的な判断ができるようにする。
- 3 地域から「安心して子供を託すことができる学校」としての定着
基本的な生活習慣は学業・特別活動の成果を得る上での基礎であるとし、保護者との連携を密にしながら全体による指導を図る。学校の安全対策に万全を期し、生徒の安全に対する危機意識を醸成する。
- 4 生徒確保及び学校の評価向上のための経営安定化
本年度から五ヵ年の間、学園として経営の安定化を図るため経営改善計画を立て、学園をあげてそのための取り組みを実施する。

B 学校関係者評価

実施要綱及び結果参照

学校評価 関係者評価実施要綱

●実施日

平成20年12月16日（火）～20日（土）

●調査方法

- ・配票調査法をとる。
- ・調査票（アンケート用紙 マークシート）と封筒を対象者に配布し、自宅にて回答を記入してもらった後、担任が回収する。
- ・保護者には趣旨説明書を配布する。
- ・1、2年生については三者面談時に回収、3年生は同時期に回収する。
（持参し忘れた場合は予備用紙にて回答してもらう）
- ・無記名、封筒に保護者と生徒のマークシート二枚を入れてもらう。

●対象

- ・教職員 50名
目標有効回答率 100%
- ・生徒 463名
目標有効回答率 99%
- ・保護者 463名
目標有効回答率 80%

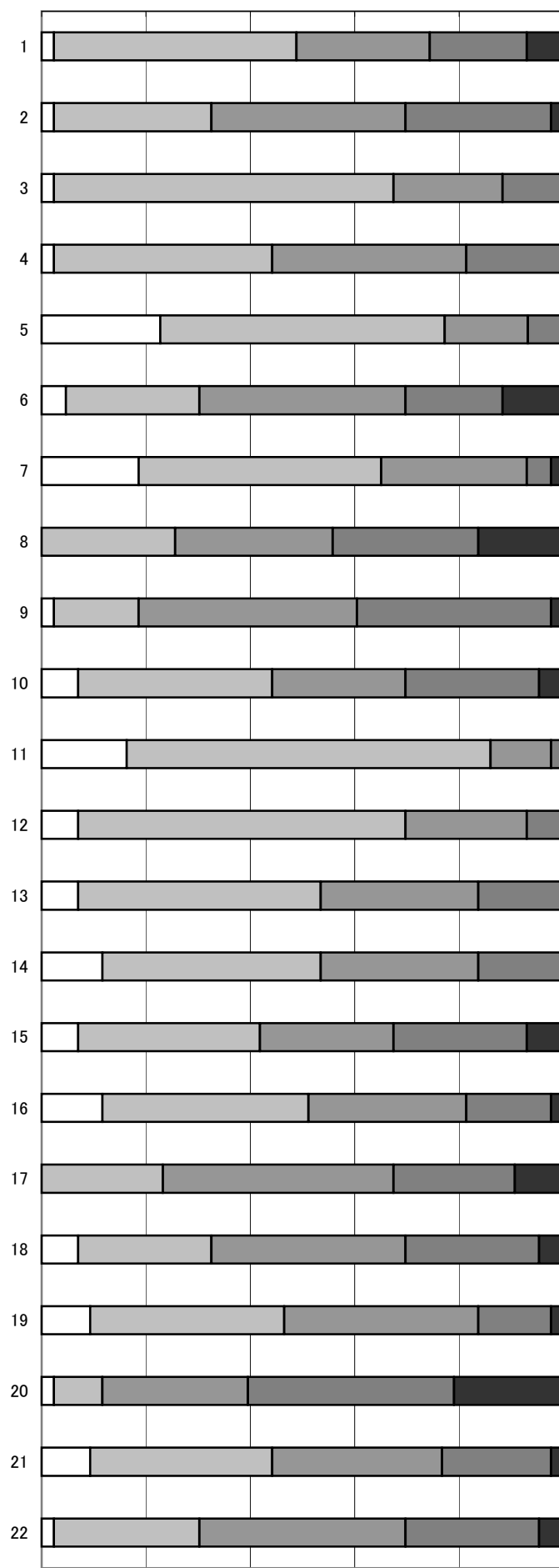
●集計結果

項目ごとに結果をまとめ、考察を加える。
ネット上にて公表する。

学校評価 教職員

全体	1	あなたにとって関東学園大学附属高等学校での教育活動は一般的に満足できるものですか。
	2	関東学園大学附属高等学校は校訓「敬和・温順・質実」を日々の教育に生かしていると思いますか。
授業と学習指導	3	多くの授業は理解ができるように工夫されていると思いますか。
	4	多くの授業は内容が充実しており満足できるものですか。
	5	多くの先生は質問や相談に丁寧に対応していると思いますか。
	6	休暇中に行っている課外学習は効果的なものだと思いますか。
	7	各教科で行っている放課後の課外は効果的だと思いますか。
	8	土曜日の授業は効果的だと思いますか。
	9	自宅での学習時間をうまく活用できるよう指導できていますか。
	行事	10
11		球技大会等、体育活動は満足できるものでしたか。
12		文化祭等、文化活動は満足できるものでしたか。
学校生活全般	13	SHRやLHRは有効に活用されていると思いますか。
	14	進路指導は生徒一人ひとりの目標達成に役立つように行われていると思いますか。
	15	人権学習は効果的に行われていると思いますか。
	16	部活動は学校生活を充実させるためのものになっていると思いますか。
	17	部活動と学習と両立させている生徒が多いと思いますか。
	18	生徒会は活発に活動しているほうだと思いますか。
	19	保護者への連絡や情報公開は適切に行われていると思いますか。
	20	施設設備は満足できるものだと思いますか。
	21	清掃活動や環境美化に力を入れていると思いますか。
	22	室内の環境は快適だと思いますか。

0% 20% 40% 60% 80% 100%



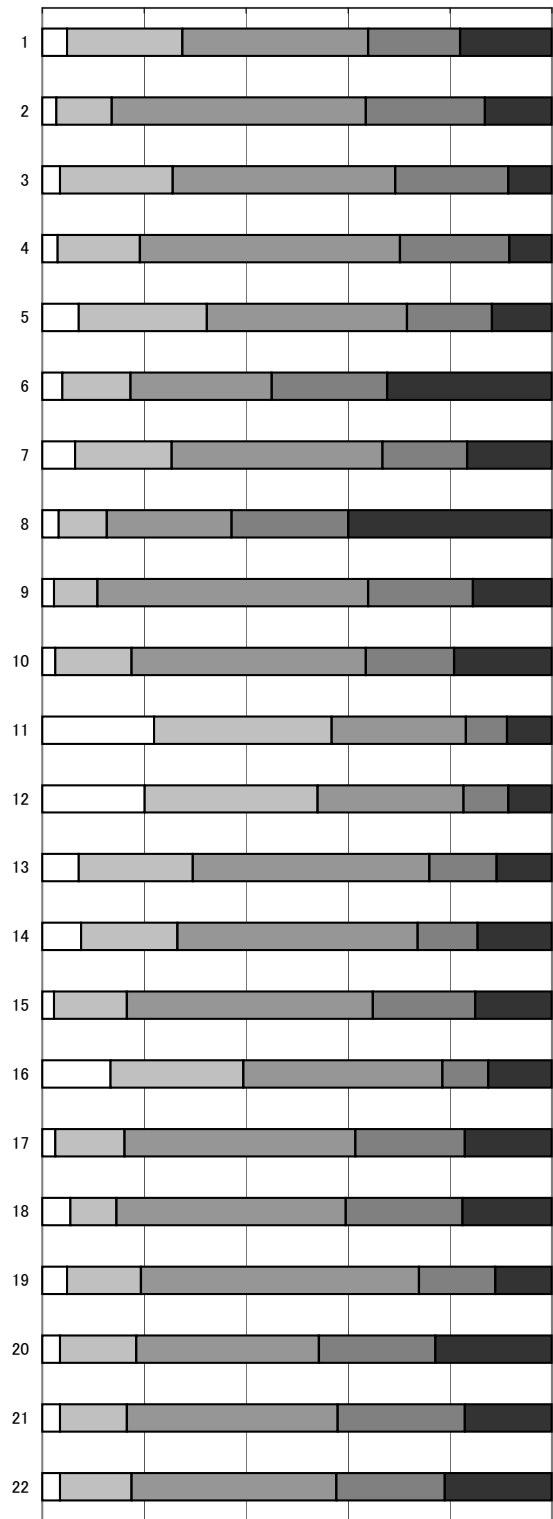
□ 1 □ 2 □ 3 □ 4 ■ 5

- 1・非常に思う
- 2・思う
- 3・どちらともいえない
- 4・思わない
- 5・非常に思わない

学校評価 生徒

全体	1	あなたにとって関東学園大学附属高等学校での高校生活は全般的に満足できるものですか。
	2	関東学園大学附属高等学校は校訓「敬和・温順・質実」を日々の教育に生かしていると思いますか。
授業と学習指導	3	多くの授業は理解ができるように工夫されていると思いますか。
	4	多くの授業は内容が充実しており満足できるものですか。
	5	多くの先生は質問や相談に丁寧に対応してくれていると思いますか。
	6	休暇中に行っている課外学習は効果的なものだと思いますか。
	7	各教科で行っている放課後の補習は効果的だと思いますか。
	8	土曜日の授業は効果的だと思いますか。
	9	自宅での学習時間をうまく活用できるよう指導できていますか。
行事	10	講演会等、特別授業は満足できるものでしたか。
	11	球技大会等、体育活動は満足できるものでしたか。
	12	文化祭等、文化活動は満足できるものでしたか。
学校生活全般	13	SHRやLHRは有効に活用されていると思いますか。
	14	進路指導は生徒一人ひとりの目標達成に役立つように行われていると思いますか。
	15	人権学習は効果的に行われていると思いますか。
	16	部活動は学校生活を充実させるためのものになっていると思いますか。
	17	部活動と学習と両立させている生徒が多いと思いますか。
	18	生徒会は活発に活動していると思いますか。
	19	保護者への連絡や情報公開は適切に行われていると思いますか。
	20	施設設備は満足できるものだと思いますか。
	21	清掃活動や環境美化に力を入れていると思いますか。
	22	室内の環境は快適だと思いますか。

0% 20% 40% 60% 80% 100%



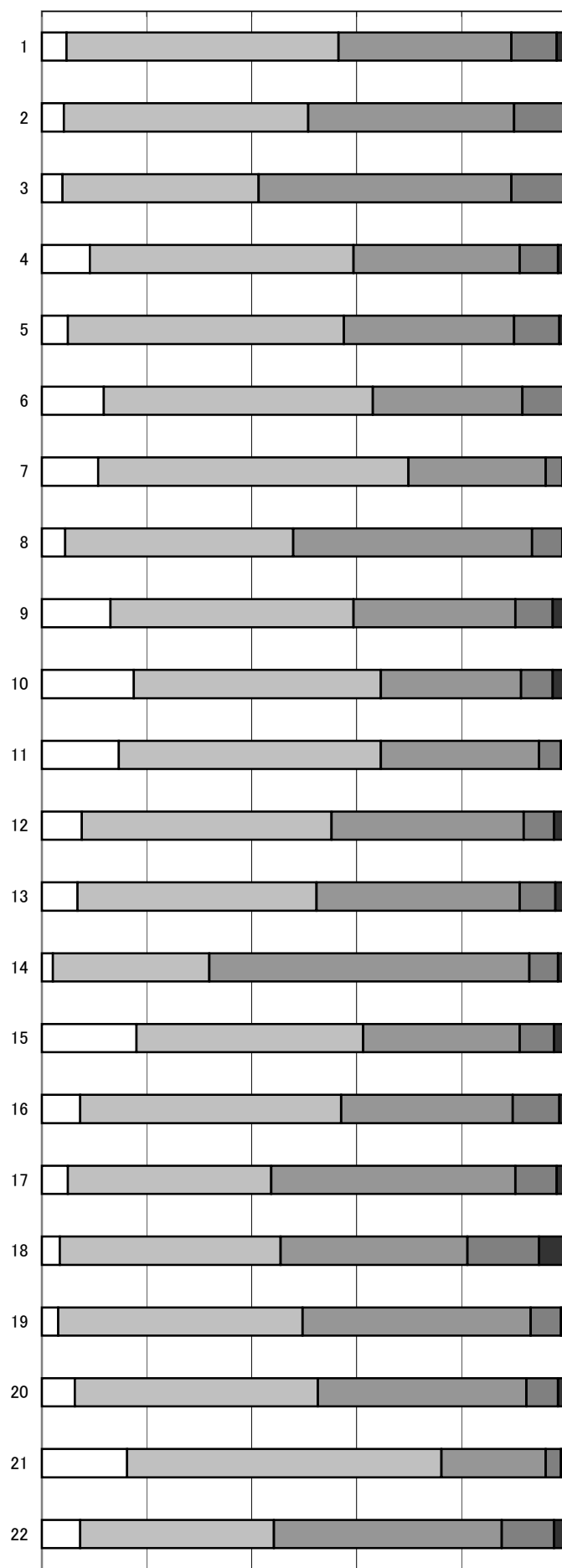
□ 1 □ 2 □ 3 □ 4 ■ 5

- 1・非常に思う
- 2・思う
- 3・どちらともいえない
- 4・思わない
- 5・非常に思わない

学校評価 保護者のみなさん

全体	1	保護者のみなさんにとって関東学園大学附属高等学校の教育は一般的に満足出来るものだと思いますか。
	2	関東学園大学附属高等学校は校訓「敬和・温順・質実」を日々の教育に生かしていると思われませんか。
	3	関東学園大学附属高等学校は地域との連携が保たれていると思われませんか。
	4	関東学園大学附属高等学校が将来に向けての取り組みを行っていると思いませんか。
行事	5	学校行事は保護者や地域の人も参加しやすいように、日程等が配慮されていると思われませんか。
	6	文化祭などの文化活動は満足できるものだったと思われませんか。
	7	マラソン大会などの体育活動は満足できるものだったと思われませんか。
授業と学習指導	8	学年別保護者会は満足できるものであったと思われませんか。
	9	土曜日の授業は満足できるものであったと思われませんか。
	10	休暇中に行っている課外学習は効果的なものだと思いますか。
	11	各教科で行なっている放課後の補習は効果的だと思いますか。
	12	日頃から日常生活のマナーや社会のルールについての指導が行なわれていると思われませんか。
学校生活全般	13	進路指導は生徒一人ひとりの目標達成に役立つように行われていると思われませんか。
	14	人権学習は効果的に行われていると思われませんか。
	15	部活動は学校生活を充実させるためのものになっていると思われませんか。
	16	保護者への連絡や情報公開は適切に行われていると思われませんか。
	17	保護者会(父母の会)は活発で、学校とよく協力できていると思われませんか。
	18	学校の施設設備は満足できるものだと思いますか。
	19	健康管理が行き届き、安全な学校生活が送れるような配慮がなされていると思われませんか。
	20	清掃活動や環境美化に力を入れていると思われませんか。
	21	電話や訪問の際に学校はていねいに対応していると思われませんか。
	22	保護者から学校へ気軽に相談できる雰囲気があると思われませんか。

0% 20% 40% 60% 80% 100%



□ 1 □ 2 □ 3 □ 4 ■ 5

- 1・非常に思う
- 2・思う
- 3・どちらともいえない
- 4・思わない
- 5・非常に思わない

評価に対する考察

■全体

概ね予想どおりの結果が出たと思われる。生徒については、校訓の教育への生かし方について働きかけをさらに進める必要がある。

■授業と学習指導

教職員と生徒について、問6「休暇中の課外」と、問8「土曜日の授業」に低い評価がでていますが、同じ質問であっても保護者の回答は、ほぼ満足というものであった。今後どのように実施すれば効果を感じるかについて検討する必要がある。

授業については、内容の満足度に低い評価はないものの、高い評価も少ないという特徴がある。生徒の実態と教育内容について改めて検討し、それぞれの進路希望達成に向けてきめ細かい指導を考える必要がある。

■行事

生徒、保護者共に満足度の非常に高い結果が出た。特に保護者の評価が高く、ほとんどの回答が好意的である。学校に対する期待が大きいことを示している。

■学校生活

「進路指導」については、教職員の自己評価は高いものの、保護者の評価はそれほどでもなく、生徒にいたっては満足度が30%にも満たない。生徒一人ひとりの進路が異なり満足度も違ってくることから、学校全体としての取り組みとして何ができるのかを考える余地がある。

「部活動と学業の両立」の実現ができるという回答は非常に少なく、教職員で高い評価はゼロであった。部活動が学校生活を充実させるという認識は高いものの、両立の難しさを感じていることが伺われる。

「施設設備」については教職員・生徒ともかなり厳しい評価となっている。保護者においても他の項目に比べ評価が低いが、築年数からすればそれなりに整備されていると思われる、やむを得ない評価といえる。「室内の環境」についても教職員・生徒とも厳しい評価が出ており、満足していないことが伺える。室内環境の改善や清掃等については、生徒自らが努力する意識を持つよう指導する必要がある。

